

2014年 ユーザーによるBIプラットフォーム評価結果 (ハイライト)

2014年10月9日

アナリスト : Rita L. Sallam, Josh Parenteau

この調査の目的は、BIベンダー42社の中から選ばれたBIおよびアナリティックスのプラットフォームの顧客アンケート調査に基づき、実際にそれらの製品を使っている専門家がどのような顧客体験を得ているかを、BIリーダーの方々に注目すべき結果としてお知らせするものです。

2014年10月30日

株式会社日本テクニクス

ガートナーによる

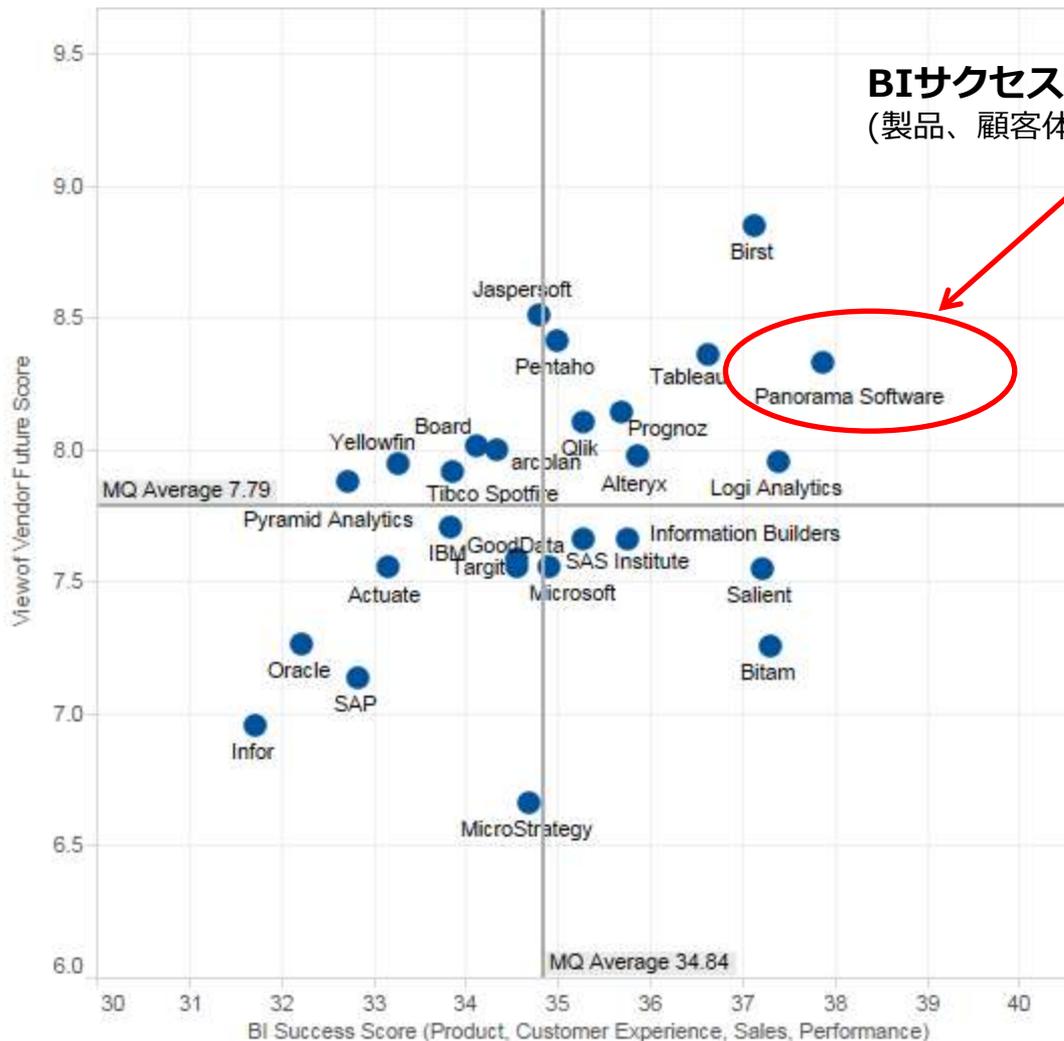
「顧客のBIベンダー評価2014年」調査分析で
Panorama Nectoは以下のように
優れた評価を獲得しました。

- **BI サクセス総合評価 第1位**
- **ビジネス貢献度の評価 第1位**
- **もっとも使いやすいBIの評価 第1位**

「顧客のBIベンダー評価2014年」調査とは

- 1500 を超えるユーザー企業が自社で使用しているBI プラットフォームの評価を行い、その結果をガートナーが分析したもので、**BIユーザーの調査として業界でもっとも定評があり多方面に幅広い影響力を持つ調査**です。
- **調査対象ベンダー**
ガートナーが行うマジッククアドラント(Magic Quadrant)評価対象のBI業界をリードする主要42ベンダーの製品を比較評価しました。知名度のあるBI業界のベンダー全社を対象にしておりSAP、Oracle、IBM、Microsoftなどの大手ベンダーからTableau、Qlikなどデータディスカバリ系ベンダーおよびPanorama、Alteryxなどのマジッククアドラントの「先見性を持ったベンダー (Visionaries)」、およびその他の34ベンダーを幅広く網羅しています。

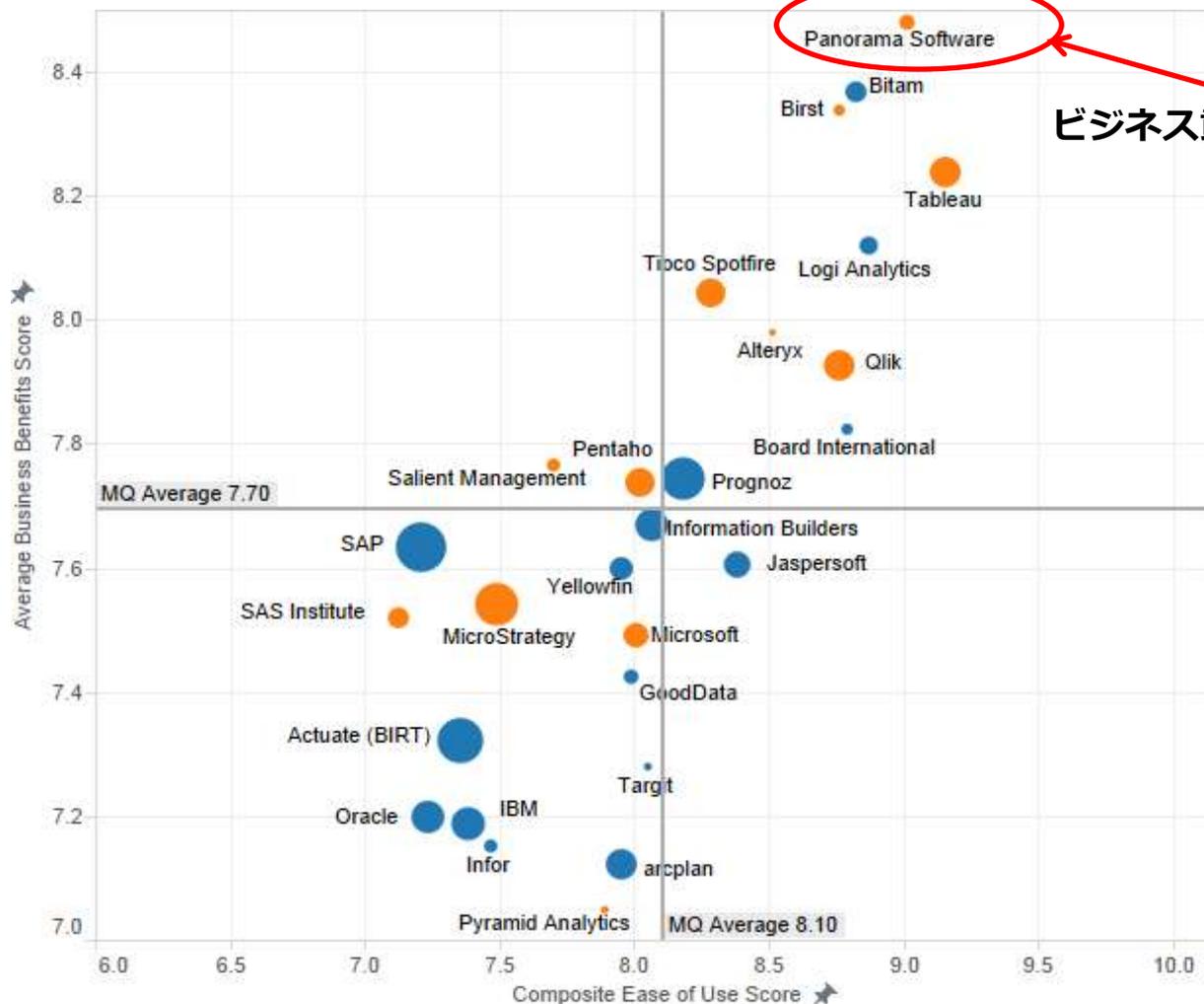
2014年ガートナーアンケート調査ハイライト



BIサクセス総合評価第一位!!
(製品、顧客体験、機能・使い易さ、性能)

**BIサクセス総合評価は、製品評価、顧客体験 (品質、サポート)、機能・使い易さ評価、プラットフォーム性能評価の評点を総合したものの。

2014年ガートナーアンケート調査ハイライト



ビジネス貢献度評価第一位!!

*ビジネス貢献度は以下の10項目へのユーザー評価(1-2劣っている、3-5普通、6-7優れている)を平均したものです。スコアは1-10で正規化。

1. 提供する情報コンテンツの改善、利用ユーザーの拡大
2. 分析種別の拡大
3. 経営判断をより適切にかつ迅速に行う
4. 顧客満足の上昇
5. KPIを企業の事業目標に適切にリンク
6. 売上の増加
7. 経費(IT分野以外)の削減
8. 外部IT経費の削減
9. 事業部門人員の削減
10. IT部門の人員削減

**ドットの色は、そのベンダー製品のユーザーの利用形態として、分析の複雑さが平均を上回っている、青は平均より下回っていることを示す。分析・利用形態の複雑度は、ユーザーより回答を得た以下の利用状況の加重平均で求めた:

- 静的レポートを参照 = 1
- スコアカードによる業績のモニタリング = 1
- パラメータ可変のレポートを参照 = 2
- 単純な非定型(アドホック)分析を行う = 3
- インタラクティブなデータ解析を行う = 4
- 「やや複雑」から「複雑」な非定型分析を行う = 5
- 高度な予測分析またはマイニングモデルを使用する = 5

Average Deployment Size (# of End Users)

- 83
- 1,000
- 2,000
- 3,000
- 4,354

Panorama Softwareが総合評価トップに

概要

- 昨年と同様に、今回の調査でも**小規模の独立系BIベンダーやデータディスカバリベンダーはほとんど平均点以上**の評価を獲得しており、これに対して**大手ベンダーは顧客の成功の多くの指標で概して平均以下**の評価となっています。
- 2014年の調査で最高の評価を集めている注目すべきベンダーは Birst と**Panorama Software**です。
- 昨年も大成功を収めた**Panorama Software**は、**BI サクセス総合評価とビジネス貢献度など 5項目で1位**を獲得しています。なかでもBI サクセス総合評価は製品、顧客満足度、機能・使い易さ、性能の評価を総合的に評価しその平均点を出すもので、Panorama Software は総合的な使いやすさ、アナリティクススタイルをもっとも広く使用するユーザー率、統合スコア平均点などの5項目で2位の評価を得ました。さらに6項目で上位5位にランクし、その他の項目でもすべて平均を上回っています。競合する他社ベンダーに比べて非常に優れたユーザー評価結果を与えられています。

- Panoramaは以下の項目で調査対象すべてのベンダーの中で1位を獲得しています。
 - BIサクセス総合評価（製品、顧客体験、機能・使い易さ、性能の平均点）
 - ビジネス貢献度
 - BIプラットフォームコンポーネントをアプリケーションまたはポータルに組み込み、カスタマイズする機能
 - 業務ユーザー主体で記録システムにデータマッシュアップを促進する機能
 - 統合された共通のフロントエンドツール
- 以下の項目で2位を獲得しています。
 - 総合的使いやすさ
 - 最も広範囲なアナリティクススタイルを使用するユーザーの率
 - 統合スコア
 - 多様な BIプラットフォームコンポーネントとの統合
 - 多様なコンポーネントとの共通のセマンティックレイヤ
- また以下の項目では上位5位に入っています。
 - 機能、使いやすさ
 - 顧客満足度
 - サポート評価
 - ベンダーの将来有望度
 - 簡単なアップグレード
 - 補完的BI機能との統合
 - 共通のセキュリティモデル、プラットフォーム全体の管理アプリケーションコンポーネント

こちらのサイトから、ガートナー2014年BIプラットフォームユーザー調査のオリジナルレポート(英文)をご覧ください。

<http://www.panorama.com/gartner-request-2014/>

また以下のURLよりPanorama Software会長のロニー・ロスによるLinked-INに掲載されたアピールをご覧ください。

<https://www.linkedin.com/pulse/article/20141028210829-7099660-how-do-users-rate-their-bi-platforms?trk=prof-post>

**このハイライトはパノラマソフトウェア社の資料により日本テククスがまとめたものです。
詳細につきご興味のある方は是非上記のオリジナルレポートをお読みください。